

町政懇談会終了

～ 暮らしやすいまちづくりを目指して ～



町政懇談会は、町政運営に町民の皆さんの意見を反映すること
を目的に毎年開催しています。

今年度は、7月29日から8月13
日まで12回開催し、計145名の
町民のかたが出席、町政に対する
活発な議論が交わされました。

内容については、地域ごとの要
望事項が多く含まれていることか
ら、全町的に共通する事項のみ、
ご紹介します。

また、重複する内容について
は、まとめて掲載しています。
(Qは問、Aは回答説明です)

Q 平成27年の分村100年まで
1年半となった。どの程度の規模
で町民の意見反映がされるのか、
どのような体制で検討を進めてい
くのか現段階で示せるものはある
のか。

A 自治会や町民の皆さんに事業
に対するアイデアや要望を募集し
ています。今後、検討委員会のな
かで事業の構想にいただいたご意
見を盛り込み、今後のスケジュー
ルを作成し、お示ししていきます。

Q バリアフリー歩道のパイプ柵
を取り外し、車を歩道に駐車して
歩行者が車道を歩いている。歩行
者のためのものが車のためのもの
になっている。もっと強い規制を
掛けられないのか。

A 歩道に駐車することは道路交
通法違反です。歩行者の安全を守
るために広報お知らせ版などでさ
らに呼びかけていきます。

Q カントリーサインの内容は現
在の状況と合わなくなっている。
見直しの考えはないのか。

A 北海道開発局と協議をおこな
っています。分村100年をめど
に見直しする方向で観光協会と
もに検討していきます。



Q 防災無線を家の中で聞こえて
いる家庭は少ないと思う。近年、
災害が発生するようになり、連絡
する手段がない状況は災害時の対
策として不十分ではないのか。

A これまで様々な手法を考えて
きましたが最終結論に至らず皆さ
まにご迷惑をおかけしています。
個別受信器も導入から相当経過し
ており、今後更新をする際は全戸
に配布することも検討しています



Q 最近、一時的に強い雨が降るようになり、昨年も川の氾濫等の水害があった。町の防災計画の考えは。



大通自治会（8月3日）

ので、決まり次第お知らせしていきます。

Q この時期になると蛾が発生し、街灯に集まるようになる。他の町では街灯をLEDに取り替え、蛾が街灯に集まらなくなった事例があると聞く。蛾を寄せ付けないために研究をしてほしい。

A LEDの効果（集蛾の様子や



A 今般、防災計画の見直しをおこない、7月には全戸に「防災のしおり」「洪水ハザードマップ」を配布させていただきました。自らの身はまず自らが守ること、また隣近所や自治会で互いに助け合う体制づくりなど防災について日頃から意識し備えていただくことが大事です。今後も自治会の防災研修などに最大限町として協力させていただきます。

Q 今年度、公営住宅の建設の予定はあるのか。

A 公営住宅については、長寿命化計画に基づき、既存の住宅を改修して使用していくこととしており、新たな建設は考えていません。

Q 近年、ゲリラ豪雨が降るようになり、下水道の流れが悪くなることがある。何か改善策はないのか。

A 当町の下水道は生活排水を処理する仕組みになっていますが、場所によっては下水管の亀裂やマンホールから雨水が入っていることが考えられます。今年、不明水調査を町内562カ所でおこなっており、その結果をもって今後対応していきます。

Q 道道と寒幌加内線の歩道について、段差があるがいつ改修になるのか。

A 道道の維持管理は旭川建設管理部となります。道道と寒幌加内線の町道2号道路までの歩道フラット化改修計画に沿って、今年度、そのうちの140mが改修されることになっています。

この他にも、自治会の皆さんから多くの意見要望が寄せられました。寄せられた意見は今後の町政運営に反映されます。また、緊急を要するものや、後日確認が必要となる事項については、関係機関と協議をおこなうとともに、その処理状況に関係者及び各自治会にお知らせすることになっていきます。

意見要望に関する不明な点などがありませんら、役場担当窓口までお問い合わせください。



西和福原自治会（8月8日）